

令和7年度 当初予算

一般会計

83億9,258万円

対前年比 4.8% 増

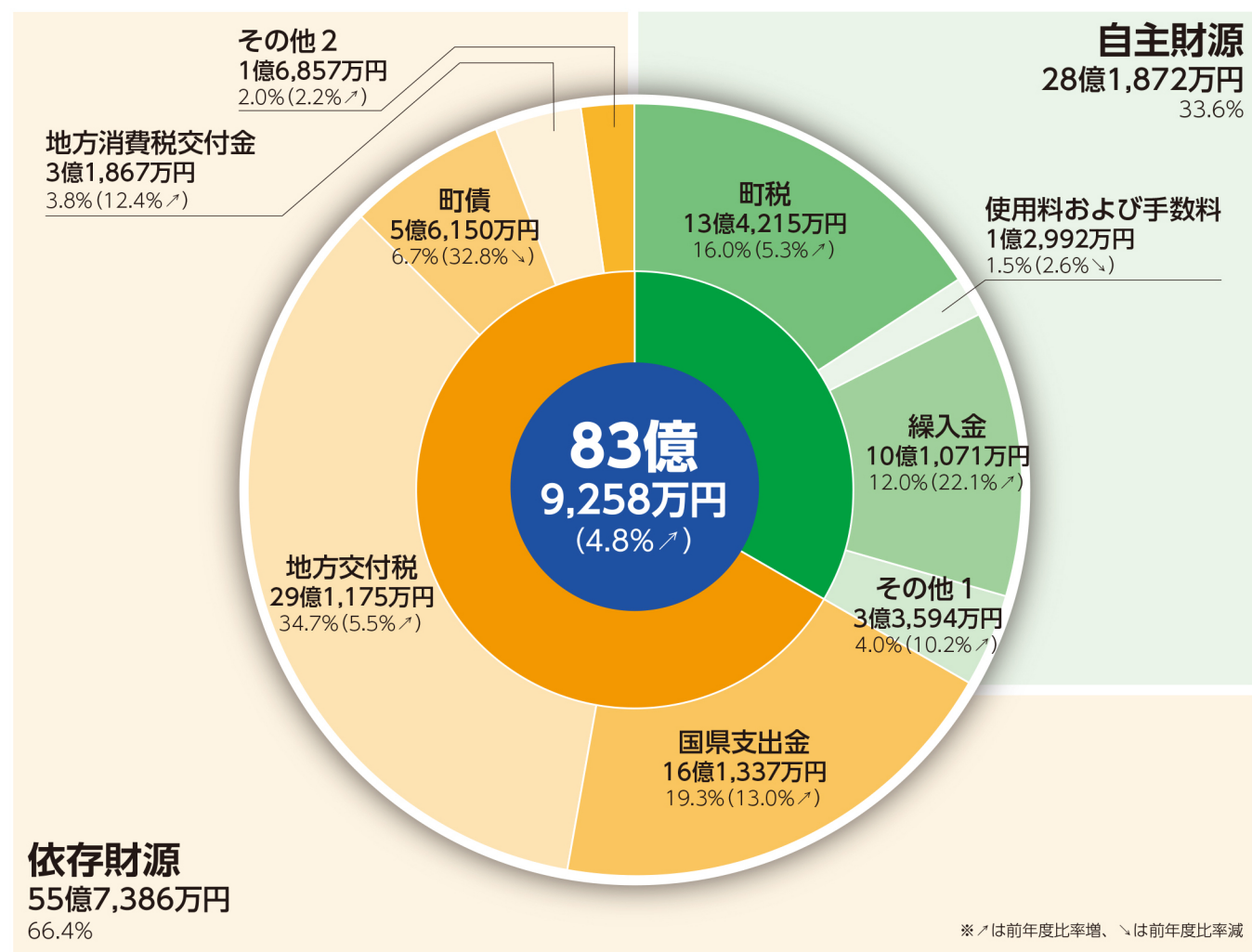
令和7年度予算の概要

令和7年度各種会計予算が、令和7年第1回町議会定例会で可決、成立しました。

今年度の当初予算は、社会の課題や時代の変化などに柔軟かつ適切に対応しつつ、「第6次山元町総合計画」を基本に、公約に掲げた5つの柱の具現化に向けた予算編成となっています。

一般会計当初予算は、前年度当初比で、4.8%増(3億8,141万円増)の83億9,258万円となりました。

歳入 歳入は、町税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。



用語解説

自主財源

- ・町税 町民税や固定資産税など、町民の皆さまが町に納めるお金
- ・使用料および手数料 町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
- ・繰入金 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
- ・その他 1 保育料などの負担金や寄付金など

依存財源

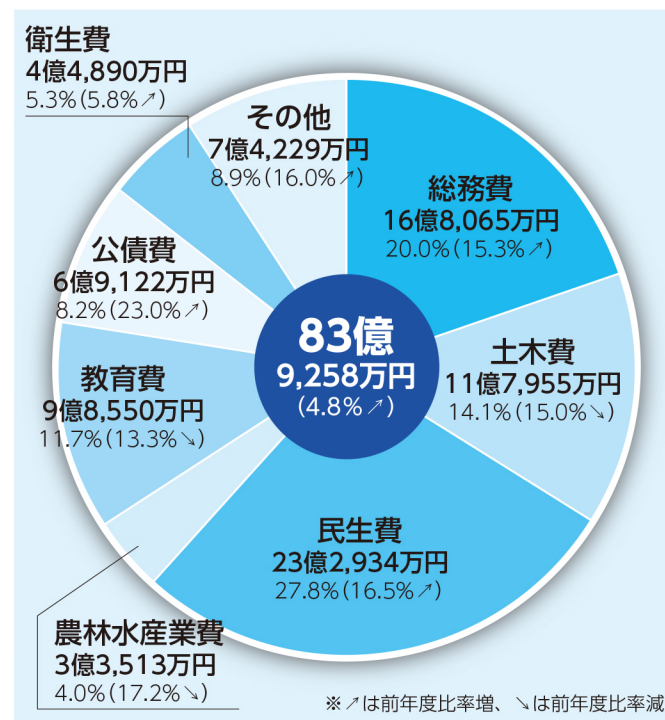
- ・国県支出金 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- ・地方交付税 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
- ・町債 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
- ・地方消費税交付金 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより案分し、町に交付するお金
- ・その他 2 道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

歳出

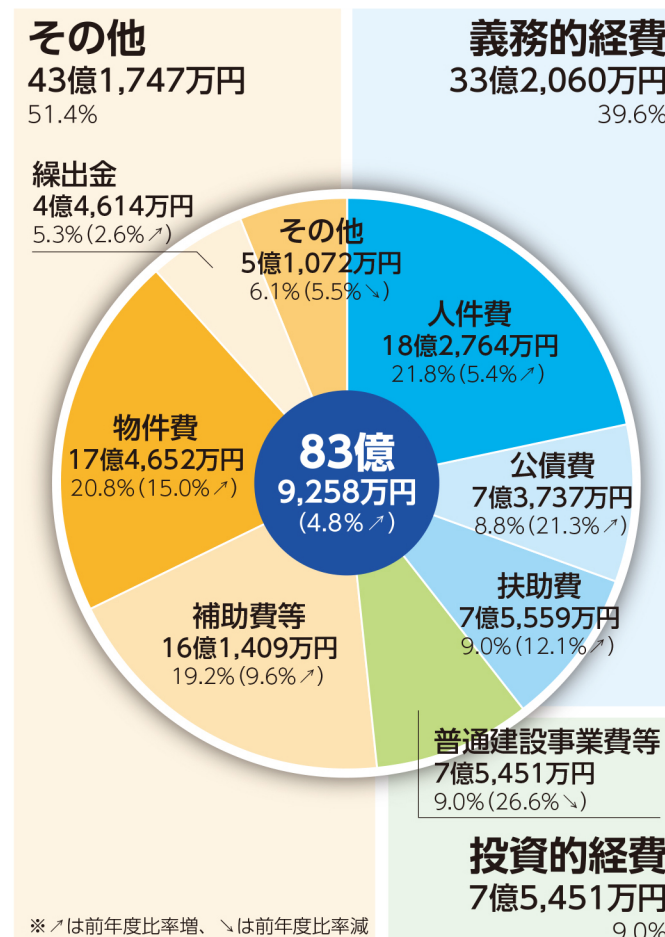
歳出には、「目的別」と「性質別」という分類があり、「目的別経費」は、総務費(庁舎や財産の維持管理、税金の徴収などの経費)や土木費(道路や河川、公園などを整備するための経費)などの目的別に分類したものです。

「性質別経費」は、人件費(町議会議員や職員の給与など)や公債費(町が発行した借金の元金や利子に係る経費)など経費の性質に応じて分類したものです。

目的別



性質別



歳出(目的別)

町民1人当たりの経費

合計 736,644円

令和7年3月31日現在の人口 11,393人

総務費

147,516円

庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費



民生費

204,453円

子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費



教育費

86,501円

学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費



衛生費

39,401円

環境保全、疾病予防、健康増進などの経費



土木費

103,533円

道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費



農林水産業費

29,415円

農林水産業の振興を図るための支援や、生産基盤整備などの経費



公債費

60,671円

町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費



その他

65,154円

議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など



用語解説(性質別)

- ・人件費 町議会議員や職員などに対して支払われる給料や手当など
- ・公債費 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
- ・扶助費 医療費助成費や見舞金など生活支援などの福祉にかかる経費
- ・普通建設事業費等 ため池などの浚渫に係る経費や、道路などの災害復旧に要する経費
- ・補助費等 巨理地区行政事務組合などへの負担金や各種団体への補助金
- ・物件費 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
- ・繰入金 一般会計から特別会計に支出されるお金
- ・その他 維持補修費や、貸付金、積立金など

令和7年度 主な事業

— 第6次総合計画関連事業 —

1 健やかな暮らしをともに支えるまちづくり

～子育て環境、保健・医療、障がい福祉、高齢者福祉～

【継続】妊婦のための支援給付交付金事業 456万円

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した必要な支援につなぐため、従来の「出産・子育て応援交付金」事業が法定事業として新設され、伴走型の相談支援を展開しつつ、経済的支援を実施します。



【継続】高齢者補聴器購入助成事業 45万円

身体障害者手帳を所持していない、高齢者の補聴器購入の費用の一部を助成し、友人や家族とのコミュニケーションの維持につなげ、高齢者の積極的な社会参加を促し、認知症予防を図ります。

【新規】带状疱疹ワクチン定期予防接種事業 353万円

令和7年4月から带状疱疹ワクチンが定期接種となることから、接種費用の一部を助成します。

2 地域の資源を生かした産業の振興と活力あふれるまちづくり

～農林水産業、商工業、観光・交流、移住・定住～

【継続】多面的機能支払交付金事業 2,254万円

優良農地の持続的な保全を行うため、維持管理組織を結成し、地域内の管理道路や用排水路などの維持管理を行う活動を支援します。

【拡充】地域おこし協力隊推進事業 6,678万円

山元町と町外の人々が交流できる仕組みづくりや、地域内外の人々がいきいき・わくわく挑戦できる風土づくりを目的に、地域おこし協力隊の活動支援、運用体制の構築、隊員採用などを実施します。



【継続】移住・定住支援事業 6,083万円

町内で新たに住宅取得を行う方（新婚・子育て世帯、新規転入者）、住宅の増改築・リフォームを行う方（新婚・子育て世帯）、また町内での住宅取得を促し、定住させた住宅関連業者に対し、一定額の補助金を交付し、特に新婚・子育て中の若者世帯を主な対象とした定住促進による地域の活性化を図ります。

【過去3カ年の実績】				
年 度	交付件数 (件)	交付金額 (千円)	転入世帯数 (世帯)	転入者数 (人)
R3	102	97,062	37	100
R4	80	58,120	20	51
R5	85	71,119	23	60
合 計	267	226,301	80	211

【新規】結婚新生活支援事業 212万円

婚姻に伴う新生活に係る支援を行うことにより、経済的不安の軽減を図り、地域における少子化対策の強化に役立てるとともに、新婚夫婦の移住および定住を推進します。

3 のびのびと学び、夢と志を育むまちづくり

～学校教育、生涯学習、文化財、スポーツ・レクリエーション～

【継続】小・中学校給食費無償化事業 4,361万円

町内小・中学校に在籍する児童・生徒の給食費を無償化し、保護者の経済的負担の軽減を図り、子育ての充実に寄与します。

【新規】小・中学校学力向上支援事業 580万円

基礎学力の定着を図るため、学校や町の交流施設に学習指導に精通した指導者などを派遣し、児童生徒の学力向上を図ります。

【継続】深山山麓少年の森拡張・改修事業 1億2,872万円

深山山麓少年の森において、経年による施設の老朽化や登山客の増加に伴う駐車場不足などが生じていることから、拡張・改修工事を行い課題解消を図ります。



4

快適な生活を支える、コンパクトで安全・安心なまちづくり

～防災・減災、防犯、交通安全、都市整備、公共交通、上下水道～

【新規】震災慰霊碑「大地の塔」環境整備事業 3,000万円

東日本大震災で犠牲になられた方々に対し、深い哀悼の誠を捧げるとともに、震災の記憶を後世に伝えることを目的に整備された、慰霊碑「大地の塔」の環境整備として、トイレを再整備し来訪者へのサービス向上を図ります。

【継続】町民バス運行事業 5,233万円

全町民を対象に、とりわけ子どもや高齢者といった「移動制約者」と呼ばれる方々の移動手段の確保を図るため、町内全域を面でカバーする「予約運行型」と、利用者が多い区間を路線でカバーする「定期運行型」の2形態の町民バスを運行（実証運行）します。



【継続】排水対策事業 3,460万円

近年、温暖化などの影響により台風などによる豪雨災害が増えていることを踏まえ、各地域で抱える排水問題に対して、抜本的な対策を講じるため、排水方策の検討を行います。

【継続】幹線道路等整備事業（主要町道整備） 1億6,468万円

主要町道の拡幅や歩道整備、居住環境を形成する一般町道の改良などを行います。



5

質の高い持続可能なまちづくり

～環境保全、廃棄物・循環型社会、地域コミュニティ・協働、行財政運営～

【新規】DX対応 LINEを活用した行政手続きデジタル化事業 88万円

住民向けにLINEを用いた行政サービスを開始し、各種行政手続きがデジタルで実施可能になる「住民ファーストのスマート役場」を目指すため、オンラインでの手数料支払いや本人確認などの行政サービスを行うとともに、公共施設の予約を窓口で紙を用いずに行える機器類を導入します。



【継続】農業用施設整備事業 3,200万円

農業用施設の適切な整備・管理、農地などの機能保全を図ることにより、農村地域の生活環境や営農環境の向上を図ります。



令和7年度当初予算 各会計予算規模

会計名	予算額	前年度比 (%)	会計名	予算額	前年度比 (%)
一般会計	83億9,258万円	4.8	介護保険事業特別会計	15億7,897万円	4.0
国民健康保険事業特別会計	17億 962万円	△ 3.9	水道事業会計	5億3,195万円	△ 1.2
後期高齢者医療特別会計	2億4,096万円	5.0	下水道事業会計	9億8,416万円	△ 1.2